

(土石流被害の防止による評価)

事業名		事業箇所	山梨市	牧丘町	牧平	地区名	赤芝上流(あかしばじょうりゅう)	(区分)	国補	
(1)事業概要		復旧治山事業(火山)					山梨県		事業主体	山梨県
①課題・背景		<p>本計画箇所は、山梨市牧丘町牧平地区を流れる一級河川赤芝川の上流に位置している。近年の集中豪雨により溪流に溪岸浸食が発生し、荒廃が顕著となり、不安定土砂が堆積していることから、下流への土砂流出の恐れが高まったため土砂流出防止対策を早急に実施し、下流保全対象の保護を図る必要がある。</p>					③事業の妥当性評価		妥当	妥当でない
②整備目標・効果		<p>○土石流被害の防止 保全対象 人家10戸、林道1600m、市町村道300m 公共施設(公民館) 緊急度・危険度 10≧10点 ※ 被害軽減額 381≧340百万円 ※ (※評価基準値)</p>					①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
□主要目標							②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
□副次目標							③経済妥当性		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
□副次効果							費用便益費 便益(B)/費用(C)= 2.43 > 1.0 ・便益(B)= 280 百万円 ・費用(C)= 113 百万円		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
							④事業実施・規模の妥当性		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
							⑤整備手法の有効性		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
							⑥環境負荷への配慮		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
							⑦事業計画の熟度		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
							・流域内は治山堰堤が設置されているが、満砂となっている。なお、砂防等同施設の計画はない ・地元山梨市からの強い要望あり			
							<妥当性評価> ・7項目全て妥当であることから、妥当と判断する			
							(4)事業間優先度評価 ・貢献度ランク: a 副次効果ランク: 2 優先度評価: I			
(2)整備内容と整備量							⑤総合評価		<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>
①整備内容	谷止工 4基					・(3)及び(4)の結果から「最優先」に実施				
②整備期間	平成26年度～平成27年度					【事業位置				
③総事業費	約120百万円(国費62百万円(5.5/10)、県費58百万円(4.5/10))					省 略				
④全体計画	平成26年度 谷止工2基 60百万円 平成27年度 谷止工2基 60百万円									
⑤規整備内容・期間・事業費	昭和63年度 山腹工0.34ha 60百万円 平成21年度 谷止工5基 80百万円 平成22年度 谷止工3基、山腹工0.06ha 70百万円									